

## ▼ツベラクチン筋注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 エンビオマイシン硫酸塩 (EVM) [ツベラクチノマイシン N 硫酸塩・O 硫酸塩] enviomycin sulfate 【分類】 抗結核化学療法剤 [アミノグリコシド系]

【単位】 ▼1g/V

【常用量】 1g を注射用蒸留水 2～4mL に溶解し筋注

■20mg/kg/日で最大 1g [最初の 2 か月間は毎日, 以後は週 2～3 回投与] (結核診療ガイドライン)

【用法】 1 日 1 回筋注 [初めの 90 日間は毎日, その後は 1 週間に 2 日投与]

【透析患者への投与方法】 設定されていないが, 投与間隔の延長が必要 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 設定されていないが, 投与間隔の延長が必要 (1)

【特徴】 抗結核性アミノグリコシド系抗生物質でリボゾームの蛋白合成を阻害することによって抗菌作用を示す。腎毒性及び聴器毒性はカナマイシン硫酸塩に比べて軽度とされている。

【主な副作用・毒性】 第 8 脳神経障害, 呼吸抑制, 血清電解質異常, 過敏症, 腎障害, 頭痛など

【安全性に関する情報】 ストレプトマイシンで薬歴 [本人・家族] があれば原則禁忌 (1)

【モニターすべき項目】 聴力, 血清電解質, 腎機能

【F】

【tmax】 2hr [im] (1)

【代謝】 代謝されない (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 75% [im, 24hr まで] (1)

【t1/2】 2.4hr (1)

【蛋白結合率】 60% (1)

【Vd】

【MW】 832.81 [N 体], 816.81 [O 体]

【透析性】 資料なし (1)

【O/W 係数】 資料なし (1)

【相互作用】 他の腎毒性薬剤との併用注意 (1)

【更新日】 20151214

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。